



もっと

肺 知ってほしい がんのこと 2018in 兵庫

開催報告

10月27日(土) (開場 12:30)
13:00~15:40
兵庫医科大学 平成記念会館



開催概要

開催日	2018年10月27日(土)
時間	13:00-15:40 (開場12:30)
場所	兵庫医科大学 平成記念会館 ホール
参加費	無料
共催	兵庫医科大学 認定NPO法人キャンサーネットジャパン 日本イーライリリー株式会社
後援	兵庫県 西宮市

プログラム

座長：木島 貴志（兵庫医科大学 内科学講座 呼吸器科 主任教授）

13:00～13:05	開会挨拶	木島 貴志（兵庫医科大学 内科学講座 呼吸器科 主任教授）
13:05～13:20	講演①	肺がん治療の概要 木島 貴志
13:20～13:40	講演②	肺がんの化学療法について 南 俊行（兵庫医科大学 内科学講座 呼吸器科 講師）
13:40～14:00	講演③	肺がんの分子標的薬治療について 藤本 英利子（兵庫医科大学 内科学講座 呼吸器科 助教）
14:00～14:05	休憩	
14:05～14:25	講演④	肺がんの免疫療法について 横井 崇（兵庫医科大学 胸部腫瘍学講座・内科学講座 呼吸器科 特任准教授）
14:25～14:45	講演⑤	悪性胸膜中皮腫の現状と未来 栗林 康造（兵庫医科大学 内科学講座 呼吸器科 准教授）
14:45～14:55	講演⑥	肺がん治療と向き合って 長谷川 一男（全国肺がん患者連絡会代表・肺がん患者会代表）
14:55～15:05	休憩	
15:05～15:35	Q&A ディスカッション	座長：木島 貴志 パネリスト：南 俊行 / 藤本 英利子 / 横井 崇 / 栗林 康造 / 長谷川 一男
15:35～15:40	閉会挨拶	NPO法人キャンサーネットジャパン

参加人数について

- ・ 事前予約申し込み人数 234名
- ・ 当日予約無し来場者 30名

当日参加人数 220名

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？ N=103

① キャンサーネットジャパン（CNJ）のウェブサイト	3.9%
② CNJ からメール案内	1.9%
③ CNJ の他のツイッター、フェイスブックなどの SNS	1.0%
④ 患者会・支援団体からのお知らせ	3.9%
⑤ 友人に誘われて	6.8%
⑥ 病院・薬局でのポスター告知など	28.2%
⑦ 新聞の広告・折込を見て	52.4%
⑧ その他	1.9%
無記入	0.0%

⑧その他詳細：市内公民館、子供からの情報で



参加者属性

(2) あなたのお立場は？ N=102

① 肺がん患者 (治療開始前)	2.0%
(治療中)	22.5%
(治療後フォロー中 5 年以内)	2.9%
(治療後 5 年以上経過)	1.0%
(詳細不明) (※肺がん患者 32.3%)	3.9%
② 肺がん以外のがん患者 (治療開始前)	1.0%
(治療中)	1.0%
(治療後フォロー中 5 年以内)	3.9%
(治療後 5 年以上経過)	2.9%
(詳細不明) (※肺がん以外のがん患者 10.8%)	2.0%
③ 患者の家族・友人	36.3%
④ 医療関係者 (医師)	0.0%
(看護師)	2.0%
(薬剤師)	0.0%
(その他)	0.0%
(詳細不明)	2.9%
⑤ ヘルスケア関連企業	0.0%
⑥ 行政関係	0.0%
⑦ メディア関係	0.0%
⑧ その他	15.7%
無記入	0.0%

(3) あなたの年代は？ N=102

① ~20 代	1.0%
② 30 代	2.9%
③ 40 代	8.8%
④ 50 代	18.6%
⑤ 60 代	24.5%
⑥ 70 代	34.4%
⑦ 80 代~	9.8%
無記入	0.0%

(4) お住まいの地域は？ N=102

① 西宮市	41.2%
② 西宮市外の兵庫県	40.2%
③ 兵庫県外	18.6%
無記入	0.0%

② 西宮市外詳細： 尼崎市(12)、芦屋市(11)、神戸市(6)、明石市(2)、宝塚市(2)、加古川市(1)、加古郡(1)、三田市(1)、高砂市(1)、姫路市(1)

③ 兵庫県外詳細：大阪府(3)、滋賀県(3)、京都府(2)、奈良県(1)、和歌山県(1)

講演の感想

■講演①「肺がん治療の概要」 N=102

① 大変参考になった	34.3%
② 参考になった	62.7%
③ 自分が求めている話とは違った	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	2.0%

■講演②「肺がんの化学療法について」 N=102

① 大変参考になった	25.5%
② 参考になった	71.5%
③ 自分が求めている話とは違った	1.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	2.0%

■講演③「肺がんの分子標的薬治療について」 N=102

① 大変参考になった	22.5%
② 参考になった	59.8%
③ 自分が求めている話とは違った	8.8%
④ どちらとも言えない	4.9%
無記入	3.9%

■講演④「肺がんの免疫治療法について」 N=102

① 大変参考になった	46.1%
② 参考になった	44.1%
③ 自分が求めている話ではなかった	1.0%
④ どちらとも言えない	2.0%
無記入	6.9%

■講演⑤「悪性胸膜中皮腫の現状と未来」 N=102

① 大変参考になった	36.3%
② 参考になった	45.1%
③ 自分が求めている話ではなかった	7.8%
④ どちらとも言えない	2.0%
無記入	8.8%

講演の感想

■講演⑥「肺がん治療と向き合って」 N=102

① 大変参考になった	44.1%
② 参考になった	40.2%
③ 自分が求めている話ではなかった	1.0%
④ どちらとも言えない	2.0%
無記入	12.7%

■「Q&A トークセッション～希望をもって治療を受けるため～」 N=101

① 大変参考になった	17.6%
② 参考になった	26.5%
③ 自分が求めている話ではなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	54.9%

■ 今回のセミナーで新しく得られた情報はありますか？

- ・ 非小細胞肺がんにも分派がある事を知った
- ・ オブジーボの効用原など免疫療法について理解できました
- ・ 肺がんの早期発見
- ・ 副作用等
- ・ ALK患者には免疫方法があまり効果ないというのは残念でした。
- ・ 新薬の有効性
- ・ 化学療法。特に新薬の開発。（抗がん剤）
- ・ 免疫療法の話聞いて良かったです。ステージⅣですが、終末ではないと理解できました。
- ・ 家族・友人・近親者の連携、理解の大切さ
- ・ 免疫療法について
- ・ 非喫煙者の肺がん罹患率が高い(言われていた以上に)こと。
- ・ 現在の呼吸器内科の先生方の顔がわかりよかったです。免疫療法のことがわかりよかったです。
- ・ 新しい免疫チェックポイント阻害剤の開発が続々行われることにより治療効果が年々高くなる。
- ・ 免疫チェックポイント阻害薬の事。民間療法などに情報を得ようとしていたので、考えさせられました。有難う御座います。
- ・ PD-L1について
- ・ 悪性胸膜中皮腫についても免疫療法(オブジーボ)の使用されて居る事がわかった。
- ・ ステージⅣのとらえ方
- ・ 肺がん患者予備軍として聴講。11/7確定診断を受ける直前で
- ・ 中皮腫については全く知らなかったなので、勉強になりました。
- ・ 悪性胸膜中皮腫という病気を新しく知りました。
- ・ すべての話。これまで全く知識のなかった世界の話なので、全般にまとまった最新の状況も含めた全体像がよく理解出来た。
- ・ 免疫チェックポイント阻害薬が使用出来る事を知った
- ・ PSによって免疫チェックポイント阻害剤の効果にちがいがある。
- ・ 免疫チェックポイント阻害療法について。その仕組みがわかりました。
- ・ 化学療法の組み合わせ方。治療を受けるスタンス。
- ・ 免疫療法チェックポイント阻害薬の継続投与意義。現在の研究調査段階について。
- ・ アスベスト
- ・ 多くありました。有難うございました。
- ・ 免疫チェックポイントの進化について
- ・ 肺がん患者の方の話を直接聞いたのは貴重な話でした。私は患者ではないので正直言って面と向かわれた時にどういう話をしたらよいかわかりません。
- ・ EGFRタイプの肺がんの治療のステップ
- ・ 色々と治療法があるという事で希望を強くした

■ もっと知りたかった情報は何か？

- 小細胞と非小細胞の病状の違い、生存率の違いを知りたい
- 初期発見について
- 肺がんの早期発見について
- 費用等、保険が適用されない薬等
- 死亡したときの救済処置(アスベスト)
- アレセンサ服用10ヶ月です。今は日常生活も良好ですが、今後の治療がどうなるのか不安です。
- 治療にあたっては、どれぐらいの費用がかかるのかを知りたかったです。
- 再発した人達のこれからの自身の心がまえ
- 予防法
- 副作用について
- 遠赤外線を利用した薬物治療法は肺がんの効果はありそうか知りたい。
- 個々によって分子標的薬治療がそのように効果があるのか？まだまだ判らないことも多いと思いました。
- 色々な薬が開発されることを期待しています。(漢方薬等についても知りたかったです)
- イレッサ→タグリッソ→その次はどうですか？
- 予防の為の対策
- 免疫療法
- セカンドオピニオンを受けるタイミング。病院の選び方。
- 将来のがん治療の具体的な方向性と民間治療の現状(効果はあるのか)
- 同じ病気でも病院によって治療法が異なるのでしょうか？
- 講演3について：あれもこれもではなく、焦点をしぼるべし！
- オプジーボの効果の位置づけ。まだまだ将来の技術ということがわかった。
- タグリッソが効かなくなった場合
- 肺がんの治験について
- 免疫療法と他の化学療法の君合わせとその期待効果
- アスベストによる肺がん
- 肺がんの治療方法ベストは何なのか
- がんにならない予防方法について
- EGFRを対象とした分子標的薬を使っていると耐性ができて、その耐性の原因の一つががん細胞の新しい遺伝子変異ということでした。なぜ薬剤使用で新しい遺伝子変異が出来るのですか？そのところが知りたかったです。
- 私も胸水が溜まっています。EGFR肺がんと言われています。中皮腫になる可能性があるのかないのか？この辺を知りたかった。
- 今治験中の光免疫療法について聞きたかった。

医療情報の入手方法について

あなたの病気や治療法について、どこから情報を得られていますか？

(複数回答可) N=207

① 家族	3.9%
② 医師	32.8%
③ 看護師	1.9%
④ 薬剤師	3.4%
⑤ 友人	7.2%
⑥ インターネット	29.0%
⑦ 雑誌	8.2%
⑧ 患者会	3.9%
⑨ 企業のホームページ	1.0%
⑩ その他	3.9%
⑪ 情報の取り方がわからない	1.9%
無記入	2.9%

コメント：通院している病院での冊子、病院におかれているパンフレット、FAX、テレビ

「インターネット」を選択された方にお聞きします。インターネット使用時の媒体を教えてください。(複数回答可) N=72

① パソコン	58.3%
② 携帯電話（スマートフォンなど）	36.1%
③ その他	2.8%
無記入	2.8%

その他詳細：i-pad

セミナーに参加しての感想・意見

- ・ 制限時間を越えて迄患者の為にディスカッションを続けて頂けた事に感謝します。今後の医療の発展を祈願します。
- ・ 大変参考になりました。お忙しい中ありがとうございました。
- ・ 大変ありがたく勇気付けられました
- ・ 本日は貴重な勉強をさせて頂き感謝致します。スライド画面の文字がホール中央以降では判断致しづらく苦勞しました。もっとデカ文字にされるかスクリーンをもっとワイドにしては如何でしょうか。ミカンの例はよくわかりました。ご講演内容について異論は御座いませんでした。有難う存じました。会場の冷房が少し効きすぎでした（失礼しました）新薬の開発情報を逐一知りたいので、どうしたらよいか。大変参考になり有難う御座いました!!
- ・ 参加してよかったです。前向きに治療に向き合えそうです。
- ・ 非常に細かい説明であり始めて肺がん治療を聞く立場では難しかったと思います。
- ・ 分子標的薬治療についてはより詳しく、免疫療法については新しく知らないことについて知れた。
- ・ 限られた時間での説明でしたので、各ドクターの手元資料が配布されておればより理解が進み、後日の再確認にも重宝すると思います。
- ・ 兵庫医大がこれからより良い病院になっていく事を願っています。
- ・ 気管支検査は苦しい検査である事を説明されましたが、苦しさを軽減する検査法が開発が行われているか知りたい。
- ・ ある程度の本・冊子に書かれている事を復習できた感じでした。実際のお薬のことは良く解かりましたが組合せ等があるのだなあっていう感じです。
- ・ 講演5について：パワポが素人にもわかりやすかった。ユニークでよかったです。講演6について：現在、主人が再発し、治療をしています。本日、息子と参加しました。家族で支えていきたいと思います。参加させていただき感謝しております。兵庫医大の先生、職員の方々、本日の会を主催して下さい、お世話になりました。
- ・ ありがとうございました。パネルディスカッションに参加できず残念。
- ・ 仕事の都合上、終了まで聴講出来なかったので残念です。
- ・ 全く知識がないので良い機会でした。友人が肺がんにかかりステージⅣで骨にも転移があり、今、2回目の抗がん剤を受けたところです。色々な薬があり、長期に治療する事が大切なんですね。伝えます。
- ・ 参考になりました。ありがとうございます。
- ・ 長谷川さん、いつもワンステップのブログで情報頂いています。今日のお話でまた勇気を頂きました。ありがとうございます。
- ・ 講演受講者を肺がん患者と一般健常者とに分けてほしかった。私にはどの項目も難しかったが受講して良かった。患者さんの生活資金とかはどうなっているのですか。各講演のレジメがあれば紙でいただければ良かった。中皮腫について、ミカンの皮はわかりやすかった。
- ・ 非常に勉強になりました。わかりやすかったので今後も続けてほしいと思いました。
- ・ 会場内、寒冷！
- ・ 講演4：免疫のアクセルとブレーキの例で理解し易かった。講演5：ミカンの構造の例でよく理解ができた。講演6：家族が会っての目標とした実話が良く伝わった。専門用語が多かったので『肺がんのこと』という冊子を事前に読む指導があればと思いました。

セミナーに参加しての感想・意見

- このようなセミナーをはじめて受け、非常によかったと思います。肺がんについて、当会の資料を読んで、もう少し知識・情報を獲るつもりです。ありがとうございました。
- 今後の生活をするのに参考にしたい。
- がん患者さんのお話をきけて参考になりました。
- 他のがんについて(乳がんなど)の現在の治療法や予後についてもセミナーをして頂きたいと思います。ありがとうございました。1.肺がんの死亡者が全てのがんでトップであるとの現実を再確認できた。2.医学と医療の進歩と患者本人の生きようとする意志力がポイントかと。3.免疫療法と他の治療の組合わせと肺がんのタイプと病期とのマッチングレベルが益々高まっていくことを期待します。4.各講演でのスライド印刷物(コピー)を配布してもらった方が後々理解を維持しやすいかと。
- トイレ休憩が何回もあったので非常に助かりました。テレビや新聞といった権力の垢にまみれた腐ったメディアに出演して、ちゃらちゃらしたコメントを連発するようなことはやめて、患者とこれからも向き合って良い治療を開発してほしいと思います。
- 詳しい説明が多くすごく勉強になり、かつ勇気ができました。
- 大変良かったです。ただ専門語が多く少しわかりにくかった。

